

事務事業 No./名称	■サービス部門 教総-10 小学校施設管理運営事業				ザイムスコード及び個別事業名				
	□支援部門				144	小学校の維持管理			
主管課	学校施設課	関連課							
分野名	学校教育								
目標 (目標値)	市立小学校16校の良好な教育環境を確保します。								
人口等の データ	データ区分	21年度	20年度	備考					
	人口	176,669人	176,484人	・各年4月1日 (住民基本台帳)					
	世帯数	78,131世帯	77,430世帯						
	児童数	7,897人	7,804人	※各年5月1日現在					
運営資源 状況	決算値	147,644千円	174,045千円	21年度人件費 8,683,109円/人  (20年度人件費) 8,819,250円/人					
	(国・県)						指標と評価		
	(負担金等)						指標	数値指標なし	
	(一般財源)	147,644千円	174,045千円				評価		
	人員配置数	3.2人	3.2人				◎目標を達成 ○目標に向かって前進 △横ばい ×後退		
	人件費	27,786千円	28,222千円				目標値	実績値	
	協働の パートナー								
事務事業 運営経費	総事業費	175,430千円	202,267千円	20年度					
	市民1人当 りの経費	993円	1,146円	21年度					
	対象者1人 当りの経費	22,215円	25,918円	22年度					
ベンチマー ク(県内外自 治体や民間 団体との比 較値)	団体名			23年度					
				最終年度 ( 年度)					
創意・工 夫・課題等 改善状況	課題・問題点	(21年度事務事業を実施するうえでの課題・問題点は、どのようなことでしたか) ・御成小学校を除く多くの小学校が建設から25年以上経過しており、特に校舎・体育館の外壁、校舎屋上防水、体育館屋根等に経年劣化による損傷が著しいところがある。学校教育活動に支障を来すことがないよう、修繕にて対応してきたが、中には修繕の限界を超えているものもあり、改修工事による対応が必要である。							
	創意・工夫・課題等の改善点 21年度の成果	(課題・問題点についてどのような創意工夫、改善をしましたか。また、どのような成果がありましたか) ・修繕にあたっては、限られた予算の中で効率よく執行できるよう、緊急性等の視点から優先順位を付けて随時実施した。また、児童の安全に係わるものについては最優先に実施した。							
	未解決の課題・問題点	(21年度事務事業の取組において対応(解決)できなかったものはどのようなことですか) ・現在、最優先案件として耐震改修工事を実施しているため、また、限られた予算の中で執行している関係上、大規模な改修工事を要する損傷箇所や学校要望については対応しきれない。							
	今後の方針 (対応・改善)	(上記対応できなかった課題・問題点について今後どのように対応(改善)していきますか) ・校舎・体育館の外壁、校舎屋上防水、体育館屋根等の改修については、建物本体の延命につながるものであることから、今後、傷みの激しいものから順次、計画的に改修工事を進めていきたい。							
一次評価(課長評価)			二次評価(部長評価)						
A:充実又は拡大 B:現状のまま継続 C:統合又は縮小 D:廃止又は休止 E:事業完了									
評価結果	改善の必要性	修繕による対応が不可能だった箇所については、耐震改修工事終了後、速やかに大規模改修工事を実施するなどの対策を検討していきたい。		評価結果	改善の必要性	学校現場からの要望を尊重し、的確かつ計画的に対応していきたいと考えている。			
A	無			A	無				
課長名		学校施設課長 中里 一男		部名・部長名		教育総務部 宮田 茂昭			